

長野県 特別支援学校 魅力発信プロジェクト

県内の現役大学生を対象に、長野県の特別支援学校で活躍している若手教員（採用3～6年目）による学校生活の紹介やグループディスカッションを通して、長野県の特別支援学校の魅力や教員として働くイメージを持つ機会として実施しました。

信州大学 長野キャンパス（教育学部） 11月30日（日）実施、2・3年生の約40名が参加



【若手教員】

支援で困ったことや分からぬことがあつたら、校内にサポートしてくれる先生がいて、相談できます。

【学生】

一人で悩む心配がないことがわかりました。

松本大学 教育学部 12月3日（水）実施、3年生の約15名が参加



【学生】

特別支援学校に教育実習に行くのですが、子どもとかわるときにどうすればいいですか？

【若手教員】

子どもたちとたくさん遊んで仲良くなつて、何をしたいか、想像することが大事だと思います。

信州大学 松本キャンパス 12月8日（月）実施、1年生の約250名が参加



【学生】

特別支援学校の先生のやりがいは何ですか？

【若手教員】

チームで働く先生や保護者の方と、日々のちょっとした子どもの成長を共有して、ほっこりすることです